



近くの十文字公園で自然にふれて遊んでいます。

「お花の冠かわいいね!」(いずみ保育園)



かみじ

社会福祉法人羽黒百寿会

\\ ホームページは
こちらから //



第 66 号
2025. 8. 1

社会福祉法人羽黒百寿会 役員等の改選

理事長あいさつ



理事長
齋藤 敬
(中屋)

入居者の皆さまはじめご利用者、ご家族の皆さまそして地域の皆さまには日ごろから当法人の運営にご理解、ご協力いただき心より感謝申し上げます。

私が理事長に就任してから2期目を迎えました。この間にあつてはならない重大な事故が起きてしまい、痛恨の思いでしたが、理事・監事並びに職員の皆さまのおかげをもちまして、概ね順調に法人運営ができたと思っております。

今後とも、安全・安心で地域に信頼される介護施設、個性を伸ばし笑顔あふれる保育施設のために、先頭に立ってがんばってまいりますので、引き続きご指導・ご鞭撻いただきますようお願いいたします。そしてごあいさついたします。

【評議員】

榎本 光男 (榎東)
岡部 由起 (榎東)
五瓶 忍 (町屋)
鈴木 護 (三ツ橋)
清野 忠 (松ヶ岡)
寺岡 儀平 (桜小路)
前田 郷子 (野荒町)
山本 和美 (松原町)

【常務理事】

國井 儀昭 (松原町)

【理事】

伊藤 義明 (黒瀬)
上林 正幸 (仙道)
齋藤 源一 (大口)
齋藤 祐子 (西荒川)
半澤 活 (十文字)

【監事】

鈴木 恵子 (松ヶ岡)
原田 敏美 (八日町)

【苦情解決第三者委員】

岩城 一重 (黒瀬)
山口 弘男 (仙道)

令和6年度 社会福祉法人羽黒百寿会 決算の概要

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症による影響がなく、介護保険事業収入が前年度対比で約760万円の増額の6億9,880万円となりました。補助金収入として高齢者施設物価高騰対策支援金109万円を計上し、児童福祉施設等物価高騰対策として210万円を委託料に計上しております。

支出面では、人件費については全体の賞与支給率を引き上げておりますが、かみじ荘では職員数の減少により前年度対比で324万円減額し、保育所では職員処遇改善手当の増額に伴い前年度対比で1,377万円の増額となり、法人全体では前年度より1,052万円の増額となっております。事業費支出では、かみじ荘給食食材費が物価高騰の影響により増額しておりますが、保育所では園児数の減少に伴い給食食材費は減少しております。

事務費支出では、かみじ荘における固定資産取得支出として、公用車車庫シャッター更新、ユニットI棟空調(KHP)改修工事、業務用洗濯機および乾燥機更新、エアコン更新、低床モーターベッド更新、カーテン更新などの設備の更新を実施しました。

結果、かみじ荘拠点においては当期活動増減差額が約1,855万円のマイナスとなっております。保育所拠点区分では、当期活動増減差額が約319万円のプラスとなっており、法人全体では約1,536万円の赤字決算となりました。

今年度も物価高騰による経費の増加が予想されることから、食材や消耗品などの購入単価の見直しと俟約に努め、健全経営を維持できるように法人全体で取り組んでまいります。

令和6年度 社会福祉法人羽黒百寿会 決算報告

【貸借対照表】

資産の部		負債の部	
流動資産	364,812,982	流動負債	74,245,741
固定資産	1,145,861,874	固定負債	79,254,024
		負債の部合計	153,499,765
		純資産の部	
		基本金	15,800,000
		国庫補助金等特別積立金	117,475,946
		その他の積立金	307,000,000
		次期繰越活動収支差額	916,899,145
		純資産の部合計	1,357,175,091
資産の部合計	1,510,674,856	負債及び純資産の部合計	1,510,674,856

【事業活動計算書】

サービス活動増減の部	サービス活動収益計	1,075,279,952
	サービス活動費用計	1,093,486,967
	サービス活動増減差額	-18,207,015
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	7,946,401
	サービス活動外費用計	4,782,350
	サービス活動外増減差額	3,164,051
経常増減差額		-15,042,964
特別増減の部計	特別収益計	1,002,000
	特別費用計	1,322,980
	特別増減差額	-320,980
当期活動増減差額		-15,363,944
繰越活動増減の部	前期繰越活動増減差額	932,263,089
	当期末繰越活動増減差額	916,899,145
	次期繰越活動増減差額	916,899,145

特殊機械浴槽を更新しました

公益財団法人JKA様より補助金(競輪とオートレースの補助事業)の交付をいただき、特殊機械浴槽(チェアー浴槽)を更新いたしました。ご利用者には、これまで以上に快適な入浴環境を提供できる設備となっております。

この度の特殊機械浴槽更新にあたり、公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様には職員一同厚く御礼申し上げます。



グラウンド・ゴルフ協会様 寄贈ありがとうございました

グラウンド・ゴルフ協会では、ホールインワン達成者を対象に任意で基金を募り福祉団体などに支援を行っています。

この度、羽黒グラウンド・ゴルフ協会様(今井末雄会長)より、羽黒百寿会に対して贈呈の申し出があり、かみじ荘には車イス、羽黒地域3保育園には絵本やクッションマット、掃除機を寄贈していただきました。7月1日に今井会長(写真:右)がかみじ荘へ来荘し、贈呈式が執り行われました。

寄贈いただいた品々は、利用者の皆さまに活用させていただいております。グラウンド・ゴルフ協会の皆さまには、厚く御礼申し上げます。



令和
8年度

公益財団法人

羽黒育英会奨学生を募集します!

大学・短大・専門学校の学生に無利子の奨学金を貸与します。

奨学資金貸与制度の概要

- ▶ **奨学金**… 月額4万円(年額48万円)を正規の在学期間中に貸与
 - 奨学金は3ヶ月分をまとめて(5月・8月・11月・2月)指定口座に振込みます。
- ▶ **償 還**… 奨学金終了の年から年2回(6月・12月)貸与期間の倍数年で無利子償還
 - 大学院進学等、状況によっては猶予を受けることもできます。



奨学生募集の詳細は、当会ホームページをご参照ください。
もしくは、事務局までお問い合わせください。

<https://www.haguro-ikueikai.jp>

募集期間／令和7年8月1日～令和8年3月10日

予約申し込みの方は、住所・氏名・電話番号をメールにてお知らせください。
申請書類等について後日こちらからご連絡いたします。

羽黒育英会事務局(羽黒百寿会内) Tel.(0235)62-2233 ☒ ikueikai-896@bz04.plala.or.jp

羽黒育英会・羽黒百寿会は羽黒地域に貢献する若者を応援します!

羽黒町赤十字奉仕団の皆さま ありがとうございました

6月6日に羽黒赤十字奉仕団の皆さまが来荘してくださり、車椅子清掃や草刈り、窓拭きなどの清掃活動を行っていただきました。

本来であれば職員の業務である清掃活動をお手伝いいただくことによって、職員が利用者の方々と関わる時間が増え、質の良い支援を行うことができます。心から感謝申し上げます。



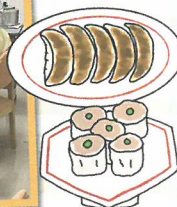
お花見ドライブ

4月にお花見へ行ってきました。桜も見頃で車から降りて春を身近に感じることができました。

お花見後はかっぱ寿司で昼食をとりました。寿司だけでなくラーメンや天ぷらなど好きなものを食べていただきました。久々の外食ということもあり“また行きたい”という声も聞かれ、とても好評でした。

“めん処かみじ”オープン

特養の昼食で管理栄養士よりラーメンが振る舞われました。出張屋台風ラーメンの提供は今回初めての試みでメニューには醤油、みそ、塩の3種のラーメンに加え、シュウマイや餃子がありました。本物のお店のようにご本人から注文を聞いてから作る形で行い、久しぶりのラーメンに何度もおかわりする方もいらっしゃいました。かむ力が弱くなった方でも食べやすい具材で、見た目と味を工夫して提供しました。またやってほしいとの声もいただいています。



デイサービスかみじ荘



レクリエーション活動に「ボッチャ」を取り入れました。新しい競技に、張り切って取り組みました。



お花見ドライブへ出かけてきました。下馬渡や松ヶ岡の桜と、今年は藤島の藤の花も見ることができました。利用者様からは大変喜んでいただきました。



今年も野菜を植えました。皆さん慣れた手つきで作業をされています。ミニトマト、オクラ、ナス、パプリカ、イチゴ。すくすくと育っています。収穫が楽しみです。



支援センターかみじ荘

高齢者の方が家庭や住み慣れた地域で安心して暮らすための相談窓口です。高齢者の方の身体的、精神的、認知症等についての心配事や悩みを抱えている方などなたでもご相談ください。ケアマネジャーが必要な支援をスムーズに受けられるように調整します。新規のご相談をお待ちしています。相談は無料です。

こんなときはご相談ください!

- 歩行がうまくできず日常生活に支障がでてきた。
- 買い物や掃除ができなくなった。
- 認知症の症状に困っている。
- 介護サービスを受けたいがどんなサービスがあるのかわからない。
- 住宅改修について知りたい。(手すりの取り付け、段差の解消など)

☆介護に関する相談に応じ、介護サービスのトータルサポートをさせていただきます。

支援センターかみじ荘

電話 **62-2026**

相談日・相談時間／月～金(8:30～17:00) ※時間外の相談もお問い合わせください



大東保育園

今年度15名の園児と9名の職員でスタートしました。家庭的な雰囲気の中、保護者の方々からたくさんのご協力をいただいております。

子ども達は外遊びが大好きです。特に砂場は作ったり壊したりの創造の場であり、力を合わせて工夫する仲間づくりの場でもあります。時間を忘れて遊ぶ姿が日常です。

また、感触や色の変化などを楽しめる水遊びも、この時期大切な経験の一つだと思っています。「あかとあおでむらさきになった」など、発見したことをいっぱいお話ししてくれる子ども達です。

「遊びは学び」の言葉通り、遊びを通して多くのことを学んでいる大東の子ども達。賢くたくましく育っています。



いずみ保育園

令和7年度は、園児数71名でスタートしました。天気の良い日は園庭や周りの自然環境を活かしながら、地域の散歩を楽しんでいます。

今年も『花いっぱいクラブ』の方々からお誘いをいただき、5歳児22名が十文字交差点での花の植栽事業に参加しました。

始めに花いっぱいクラブの方から植え方を教えていただきました。その後、自分でポットから日々草の苗を優しく出して植えていきました。一人2～3個植えましたが、子ども達から「もっと、植えたい!」という声も聞かれました。植え終わった花壇を見て「パパとママにも見せたいな」と楽しみにしている子もいました。「今度、散歩でも見にこようね」と話をしました。十文字交差点を通った際には、花壇のきれいな花をぜひ、ご覧ください。

これからも地域の方々とのつながりを大切にしながら、子ども達が自然にさらに興味もてるよう、戸外活動を充実していきたいと思えます。



貴船保育園

令和7年度貴船保育園の園児数4月は96名でした。途中入所を入れると最終110名の予定になります。職員数は常勤職員、保育士、調理師、支援員を合わせて37名です。貴船保育園には子育て支援センターが併設されており未就園の親子の皆さんがいつでも遊びに来ることができます。

保育園は羽黒地域3園同じ保育目標を掲げ年齢の発達に合わせて保育を進めています。保育目標のひとつに「郷土の豊かな自然や文化にふれ感性豊かな子」と、あります。その活動のひとつとして羽黒山登山が6/14(土)に5歳児親子お楽しみ会として行われました。経験の場、体験する機会を保育園で用意することで親子一緒に地域文化に触れることができたと思います。カードを用意していろいろな発見から学びに繋がりました。

また、地域行事については、6/15(日)30年ぶりくらいに敬老会アトラクション(歌・踊りの発表)に参加をしました。地域のなかで活動することで地域を知り、親しんでいくことと思います。これからも地域の保育園として活躍していきたいと考えています。



泉学童保育所

「わー!大きい虹色の玉がどこまでも飛んでいるー」といつまでも空を眺めていたシャボン玉遊び。はじける音にびっくりしながら何種類も味わったポップコーン作り。混ぜるのが大変だったけれど、気持ちよさそうに手で触ったスライム作りなど、学童ではたくさんの遊びや活動をしています。

最近、レゴブロックでこまを作りどれだけ長く回せるか対決して遊んでいます。豊かな発想に感心させられます。元気いっぱい子ども達は、異年齢との関わりを通して譲り合いの気持ちが持てるようになり、優しさがあふれています。安心して過ごせるよう見守っています。



広瀬学童保育所

今年度は、新しく入所の1年生12名を迎えスタートしました。平日保育は35名、登録人数は56人になります。天気の良い日はサッカー、鉄棒、バレーボール、バスケットボールなどを楽しみ、少し日焼けした顔が頼もしく輝いています。6月5日は毎年大人気のスライム作りをしました。ちょっと科学実験のようで伸びる感覚が面白く、冷とした感覚なので何回も触りたくなり楽しみました。1年生は初めての行事でしたがみんなが笑顔になった一日でした。



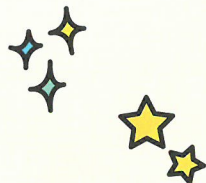
地域包括支援センターはぐろ

「地域包括支援センターはぐろ」は羽黒地域にお住いの皆さん(高齢者含む)の総合相談窓口です。

日々の生活の中で何か心配なこと、困っていることはございませんか？

どんな些細なことでも大丈夫です。おひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

人事異動により職員が一新しました。改めてよろしくお願いいたします。



写真左から

主任介護支援専門員
今井 直美

保健師
新田 藍



写真右から

生活支援
コーディネーター
佐藤 守

社会福祉士
山口 千尋

Cafe

認知症カフェを開催します



今年も羽黒地域認知症カフェ「ちよっとござへ」を開催します。

認知症カフェ「ちよっとござへ」は認知症がある方やその家族、認知症予防や介護に興味がある方、どなたでも参加できます。遅く来ても、早く帰っても大丈夫です。

認知症ってどんな病気？ もし家族や周りの人がなったときにはどう接したらいいか？ など、専門職の視点から、認知症予防として自分でできること、介護者家族や地域の方ができることを軽体操や脳トレも楽しみながら過ごしてみませんか？ 皆様のご参加お待ちしております。

お気軽に下記までお問い合わせください。

日時 令和7年10月2日(木)
13時30分～15時30分

会場 鶴岡市羽黒コミュニティセンター

講師 介護老人保健施設 みずばしょう
作業療法士 渡邊 英里佳氏

テーマ 作業療法士さんに聞いてみよう
認知症とその関わりについて

作業療法士さんって
どんな仕事を
しているの？
関心がある方
どなたでもどうぞ

参加は
無料です



申し込み先 地域包括支援センターはぐろ
電話 (0235) 64-8281

羽黒地域のさまざまな職種や団体・住民の方々と「顔の見える関係」をつくり、「皆さんと一緒に年齢を重ねても安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでいきます。